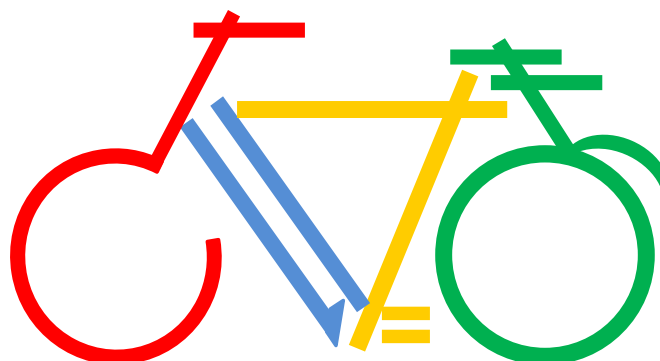


# 自転車等駐車場の取組みについて（報告事項）

## 目次

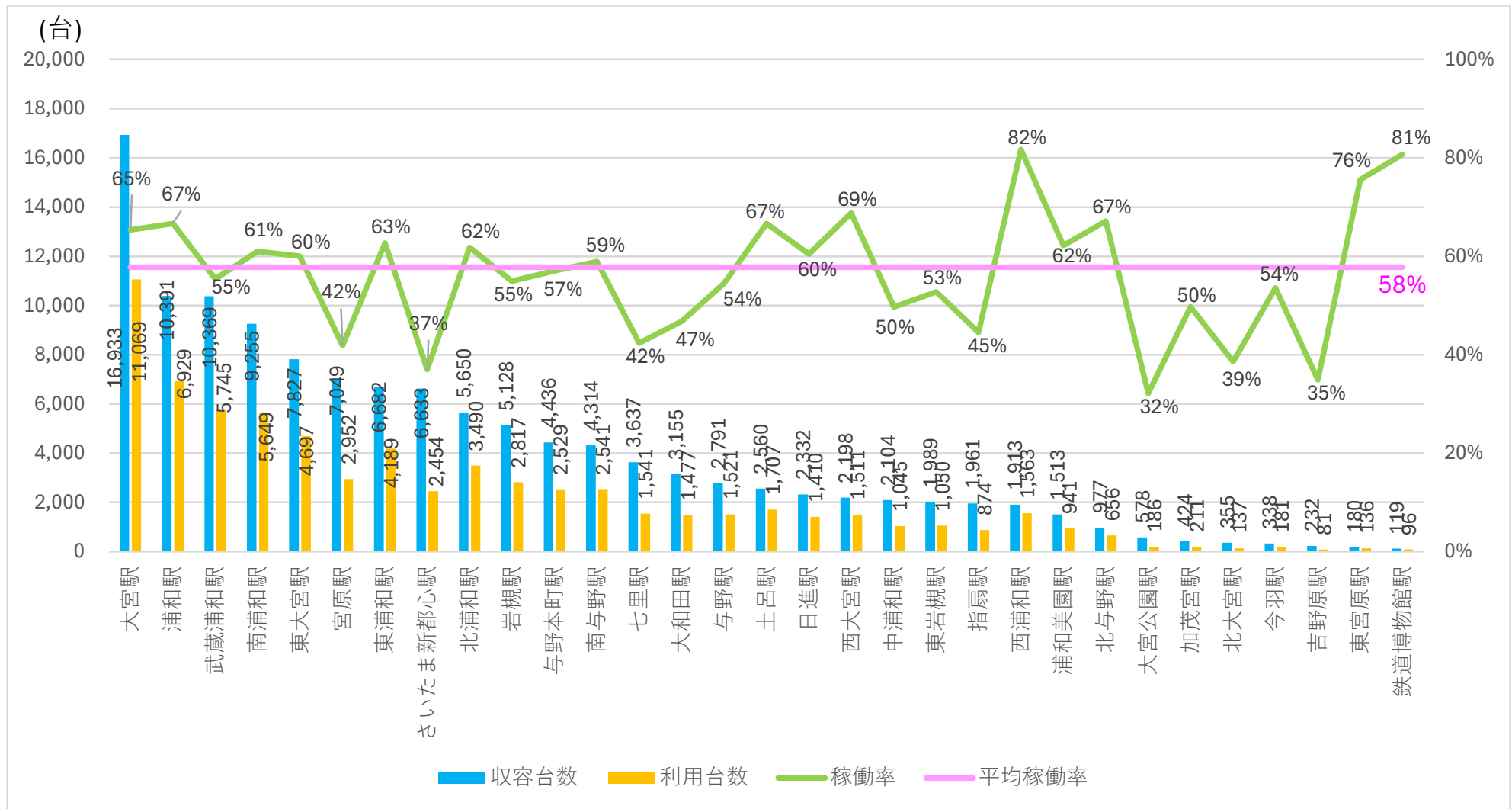
1. 実態調査（速報）	調査結果の報告
2. 自転車等駐車場の附置義務について	検討の進め方、前回協議会の振り返り
	調査概要、調査結果（台数調査、アンケート調査）
	まとめ、今後について



さい ……サイクル  
た ……たのしむ  
ま ……まもる  
は ……はしる  
と ……とめる

# 1. 実態調査(速報)

R7の実態調査における稼働率は概ね50~70%程度となっている。  
調査期間:10月~12月の晴天の平日の午前11時頃

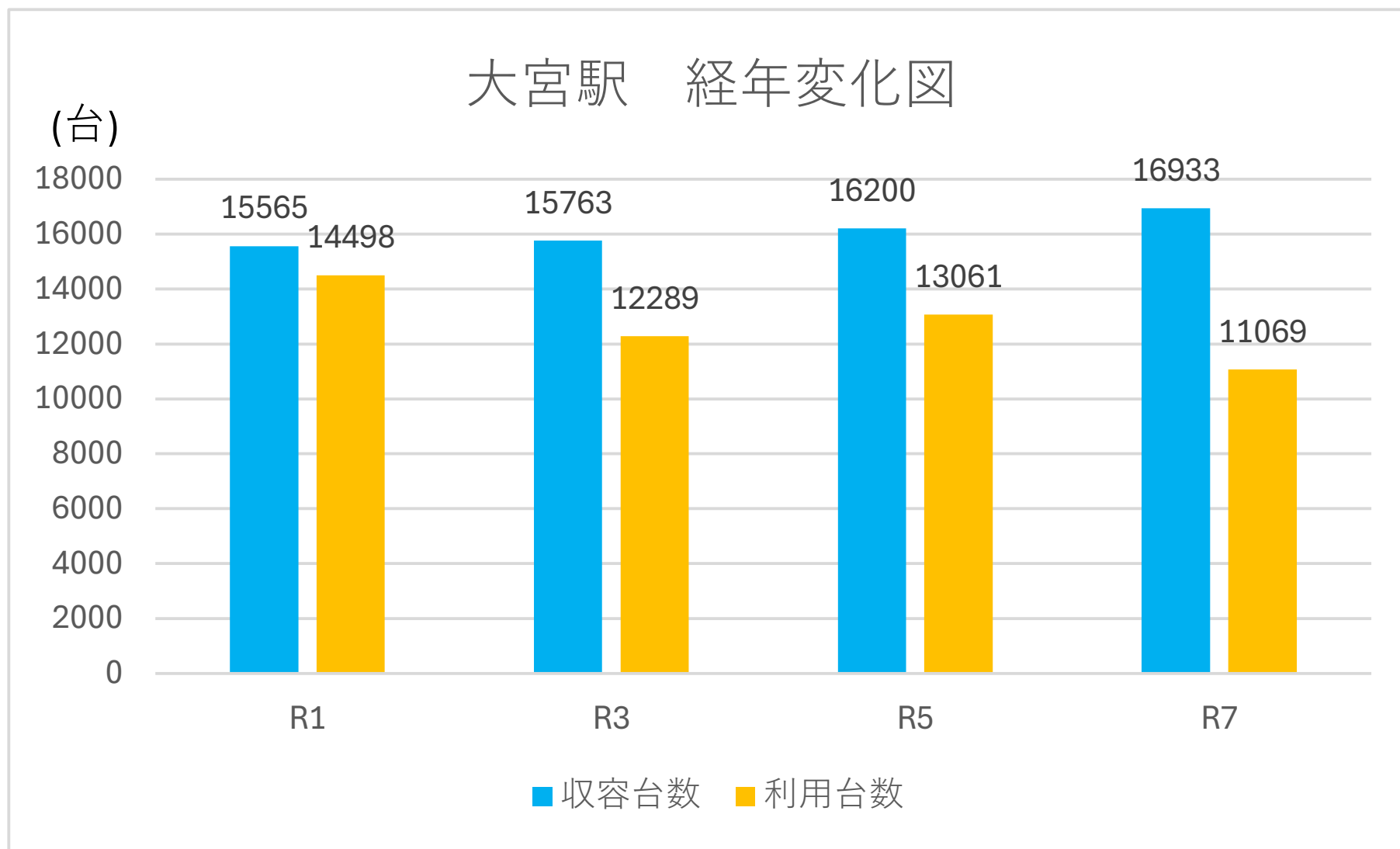


# 1. 実態調査(速報)

R7の施設数は過去3回の調査に比べ最大の施設数となっている。  
民営は大宮駅、七里駅が7箇所増えている。  
大宮駅西口の再開発、七里駅北口の開設により新規開設している。

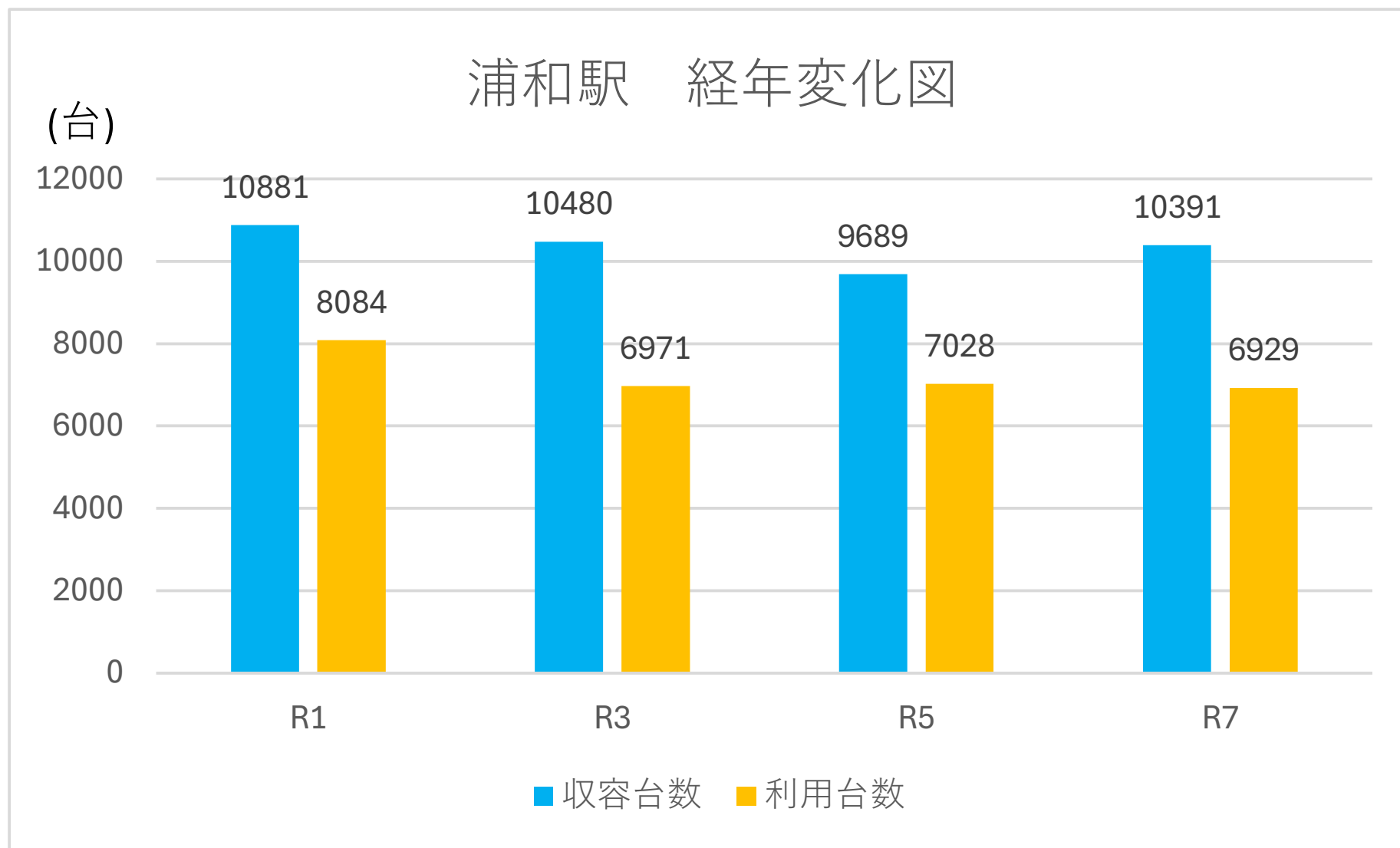
区分		施設数			
		収容台数			
		R 1	R 3	R 5	R 7
市営	さいたま市営自転車等駐車場 条例に定められた施設	27	27	27	27
		35,856	35,957	35,956	35,889
公営	市が土地等を貸すなどして 関与している施設	38	38	38	38
		14,026	14,193	13,540	13,714
民営	上記のいずれにも 該当しない施設	360	375	363	394
		73,411	74,194	69,229	74,420
合計		425	440	428	459
		123,293	124,344	118,725	124,023

大宮駅では収容台数が年々増加し、6年の間に1,400台増加した。利用台数は減少傾向にある。

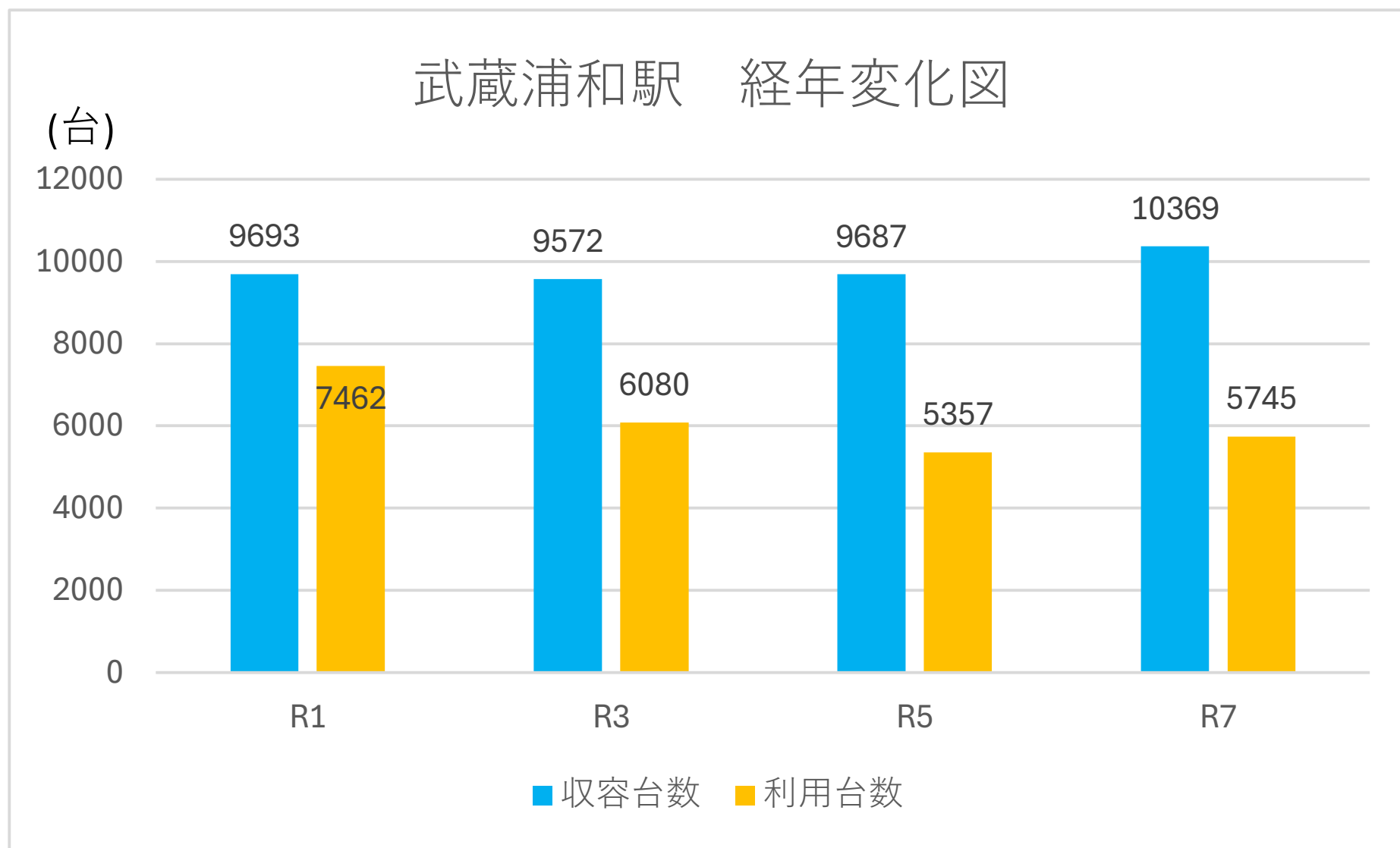


# 1. 実態調査(速報)

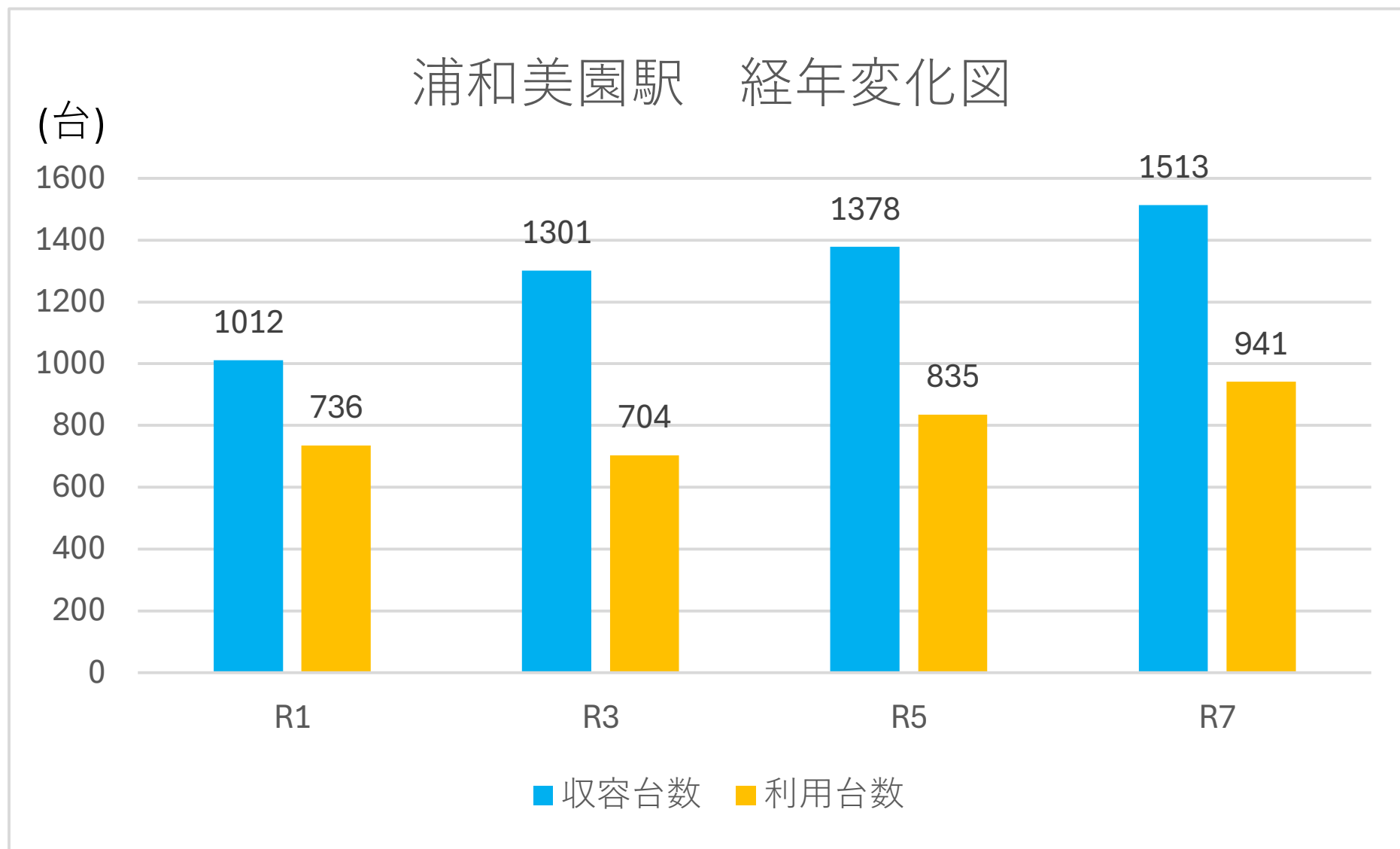
浦和駅では収容台数、利用台数ともに大きな変化はない。



武蔵浦和駅では収容台数が微増している。  
利用台数はほぼ横ばい。



浦和美園駅では収容台数が年々増加している。  
利用台数はR3以降年々増加している。



## ○アンケート調査

対象施設: 実態調査と同じ(市営・公営を除く)

アンケート内容: 別紙のとおり

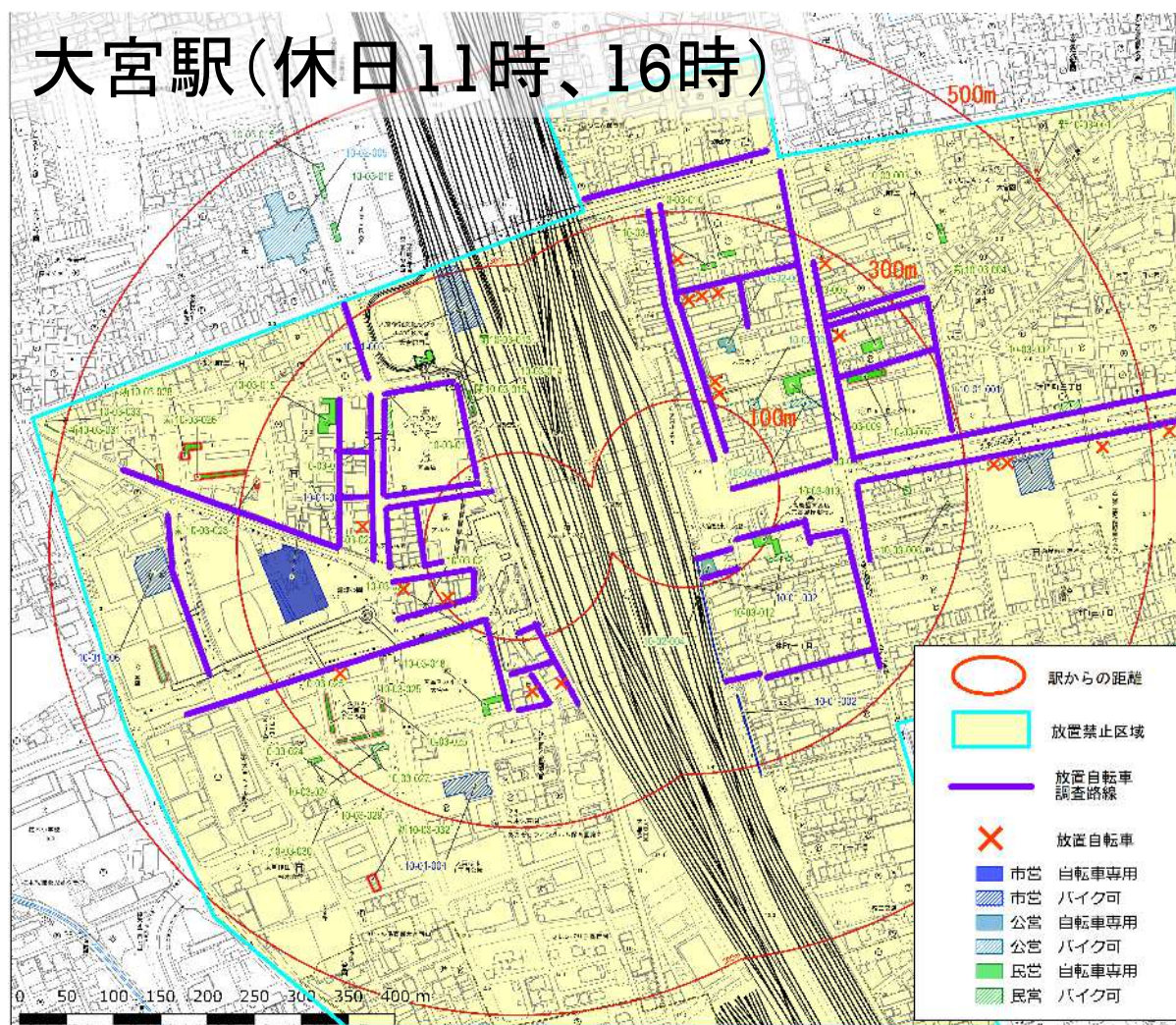
回答状況: 62.8%(44,544台/70,931台)

## ○回答率を上げるための工夫

- ・公文書番号、市長名を記載し、正式な依頼であることを伝える。
- ・市の駐輪場に対する考えを記載し、目的を理解してもらう。
- ・市内部の「さいたまシティスタット推進アドバイザー」への相談。
- ・二次元コードでの回答を可能にし、郵送などの手間を省く。
- ・実態調査時に管理人に会えた場合、聞き取りにより調査。
- ・期限までに回答がないところへの再度の依頼。

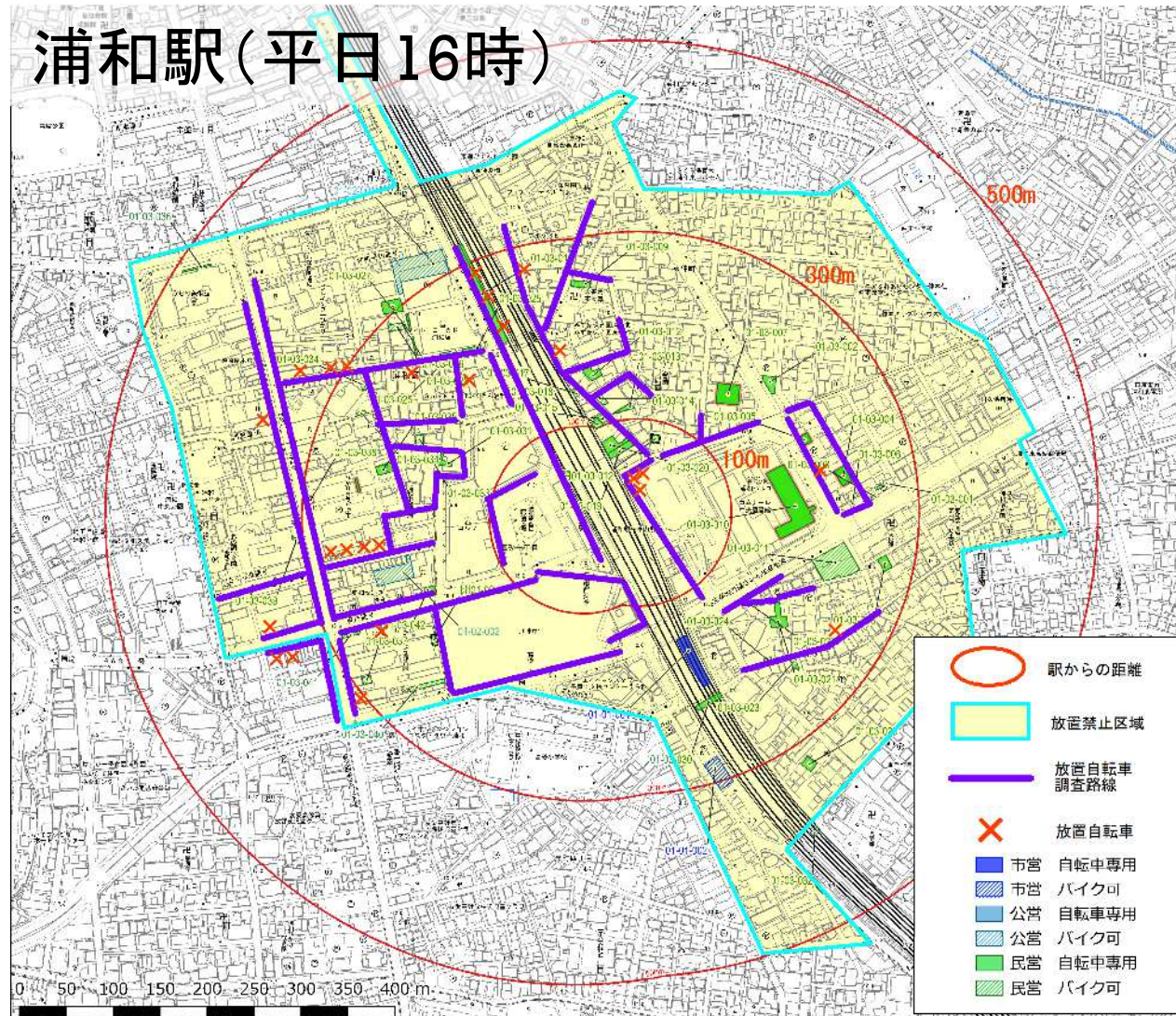
# 1. 実態調査(速報)

放置台数は、平日に比べ休日の方が多く、最大18台あった。  
放置自転車を受け入れるだけの駐輪場の空きがあるため、  
放置自転車と駐輪場に関連はない。



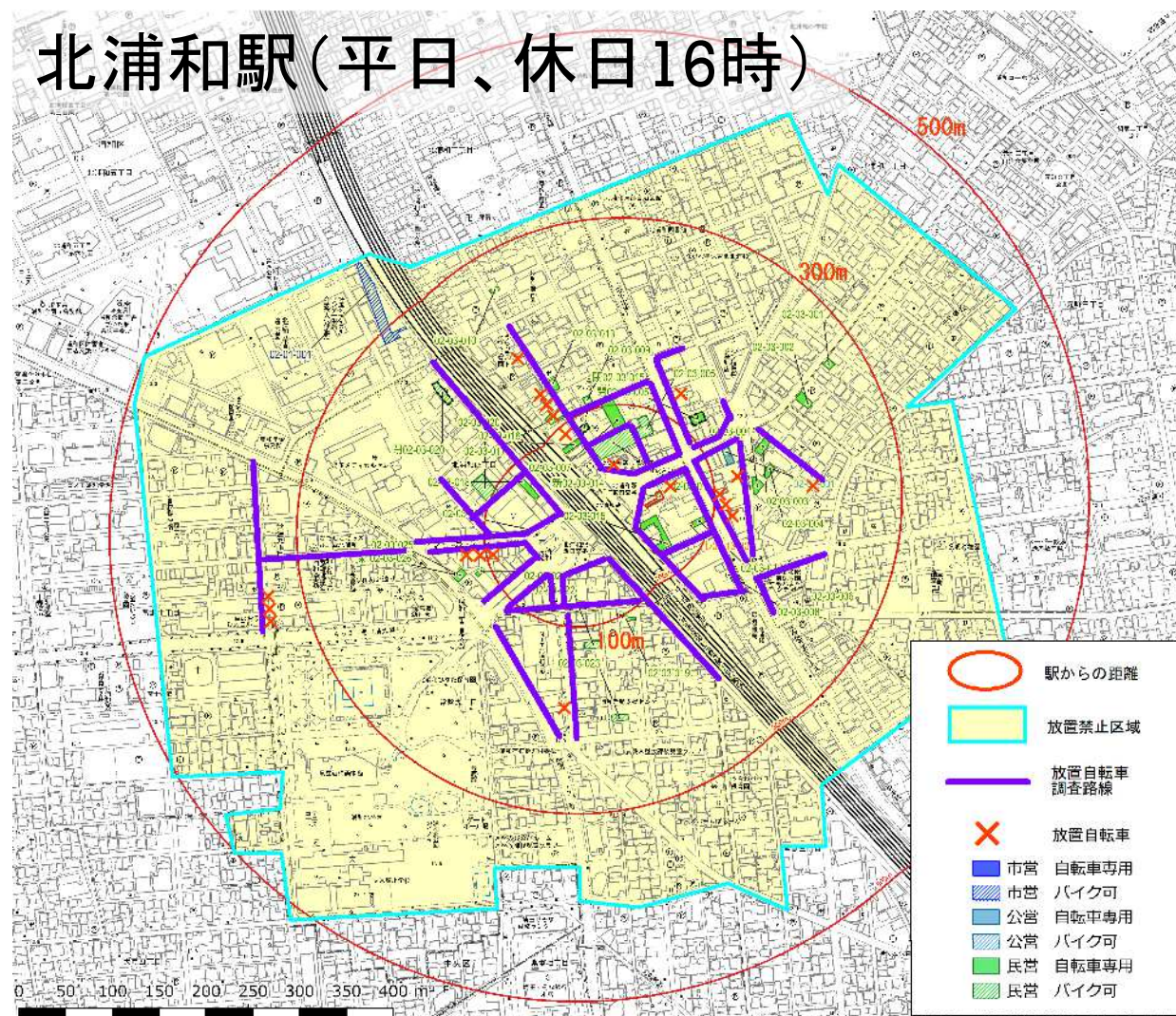
# 1. 実態調査(速報)

放置台数は、休日に比べ平日の方が多く、最大25台あった。  
西口の道路が細く、店舗の前に放置される傾向にある。



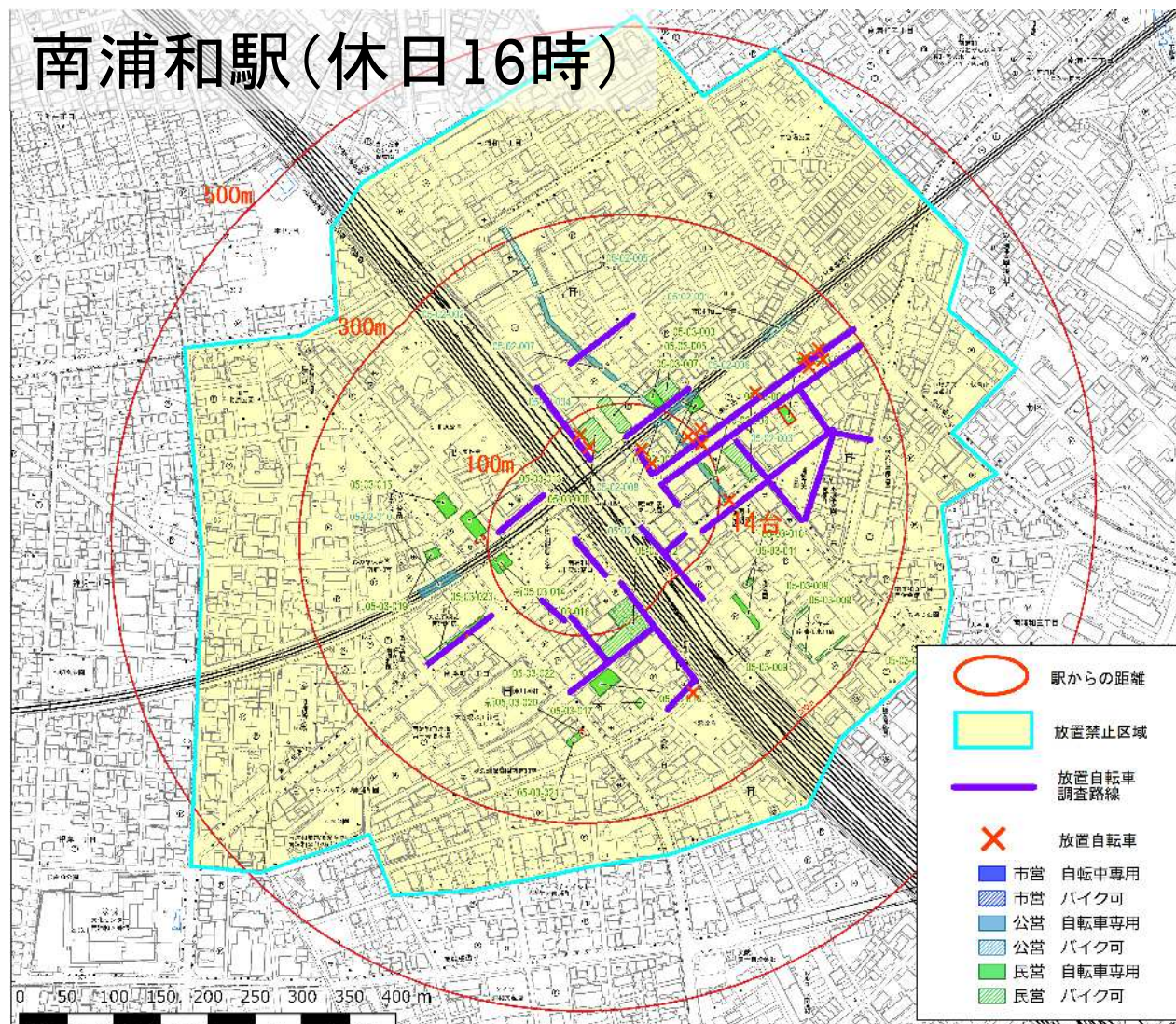
# 1. 実態調査(速報)

放置台数は、休日、平日ともに多く、最大20台あった。  
東口の道路が細く、店舗の前に放置される傾向にある。



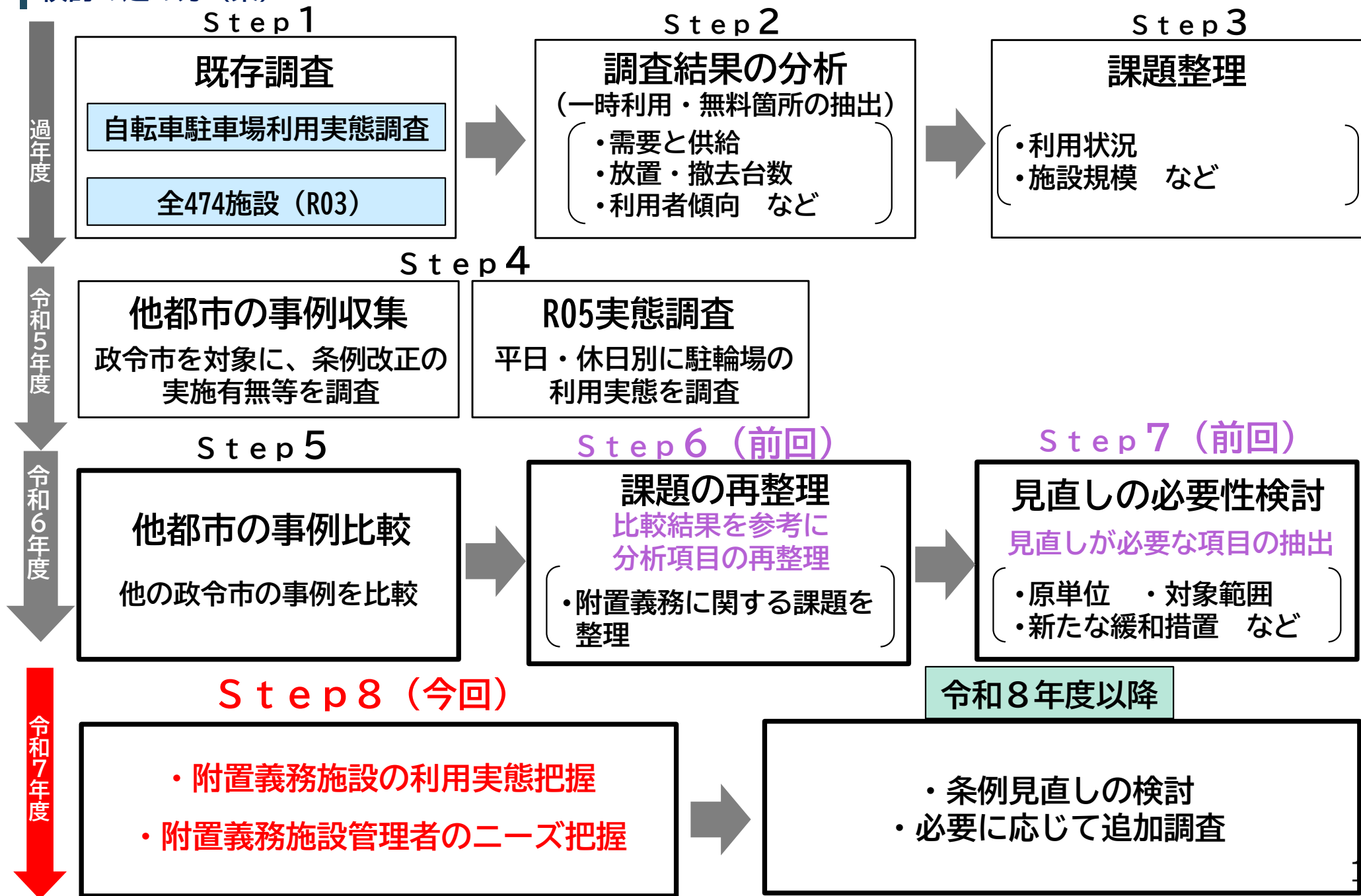
# 1. 実態調査(速報)

放置台数は、休日の夕方が多くなり、最大25台あった。  
東口のスーパーの前で道路にはみだしている自転車が多い。



## 2. 自転車等駐車場の附置義務について

### 検討の進め方（案）



# 2. 自転車等駐車場の附置義務について

## 前回協議会の振り返り（附置義務駐輪場に類似した施設利用状況（駅ごとの利用状況））

- 全駐輪場の利用率と比較して、附置義務駐輪場の条件に近い駐輪場の利用率は低い
  - 東浦和駅、武蔵浦和駅、大宮駅など … 附置義務の条件に近い駐輪場の利用率が低い
  - 浦和駅、北浦和駅、東大宮駅など … 全駐輪場より附置義務の条件に近い駐輪場の利用率が高い
- ➡市内一律の附置義務基準や原単位設定、特性に応じた緩和基準の検討が必要

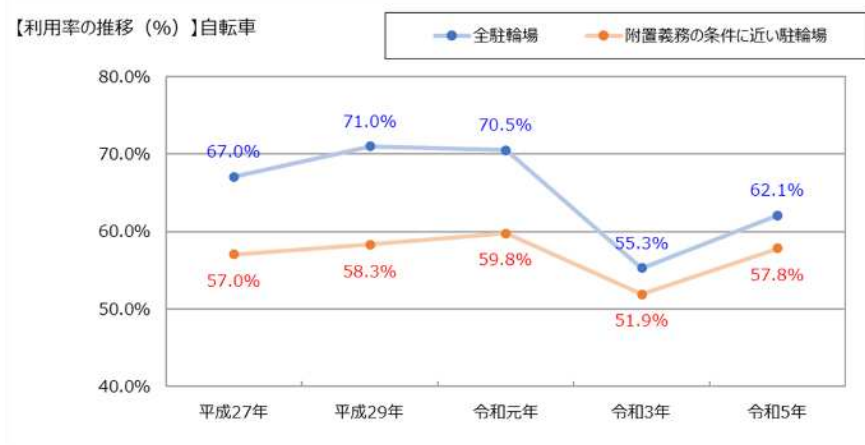


図 駐輪場利用率の経年傾向（平日）

出典：さいたま市調査（隔年）

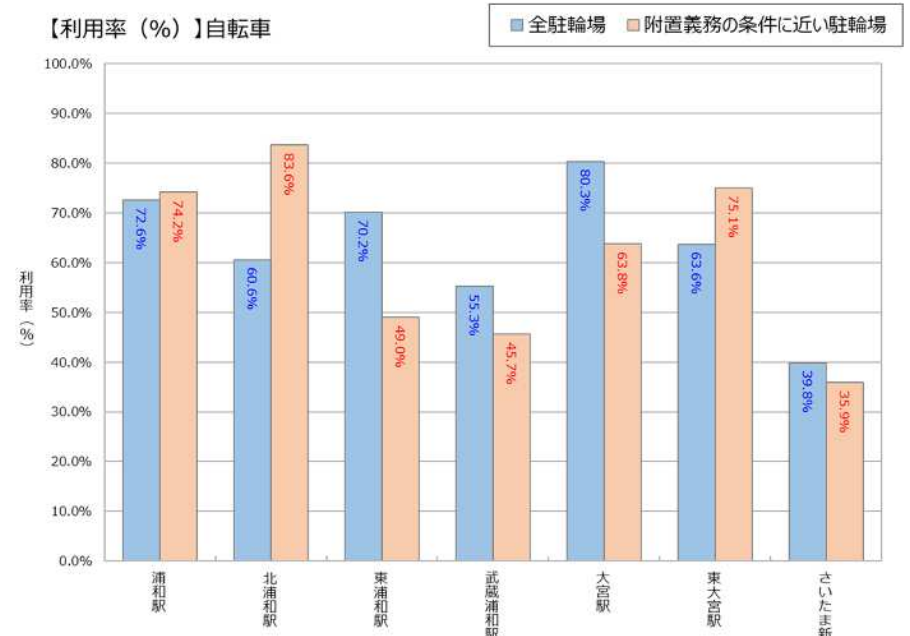


図 駅ごとの駐輪場の利用状況（平日）

※附置義務の条件に近い駐輪場のサンプル数が5つ以上ある駅を抜粋  
出典：さいたま市調査（R05）

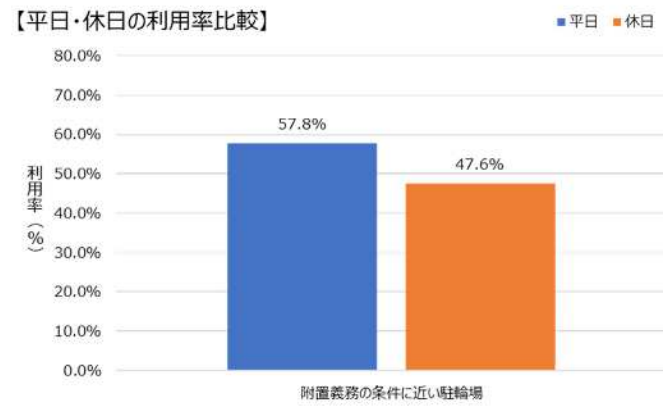


図 附置義務の条件に近い駐輪場の利用率（平日・休日別）

出典：さいたま市調査（R05年）

- 附置義務の条件に近い駐輪場  
以下の条件に該当する施設を抽出
- ① 「一時利用が可能」であること
  - ② 「3時間まで無料」であること
  - ③ または「買い物客」であれば「3時間まで無料」

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について

※【再掲】令和6年度第2回会議資料

### 前回協議会の振り返り（附置義務駐輪場に類似した施設利用状況（大規模施設））

- 施設規模による利用率 … 大規模施設(250台以上) < その他の施設(250台未満)
- 2段ラックがある大規模施設では利用率が減少  
➡施設規模に応じて構造規定にあわせた緩和基準の検討が必要

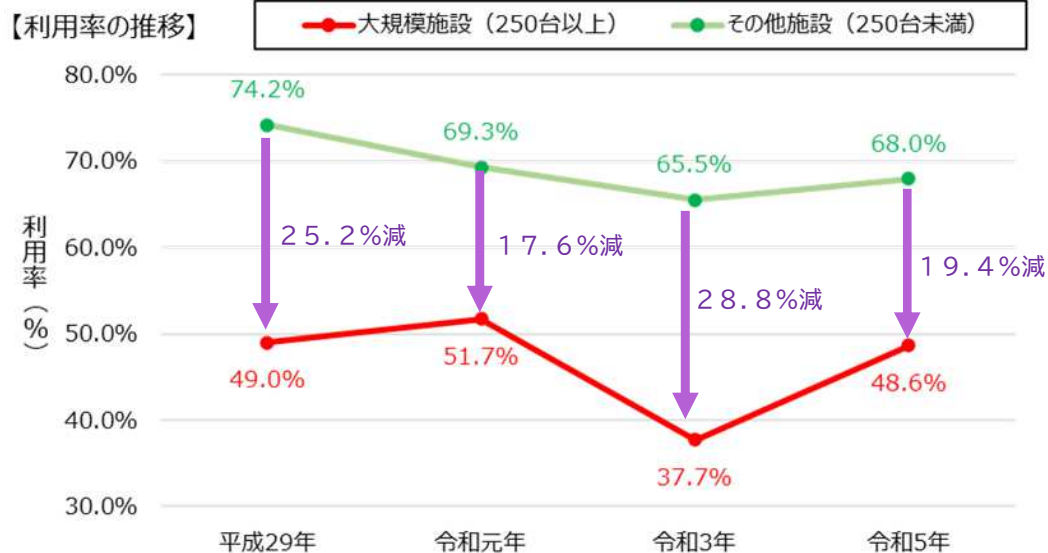


図 大規模施設・その他施設の利用率推移（平日）

### 【二段ラック式有無利用率（令和5年）】

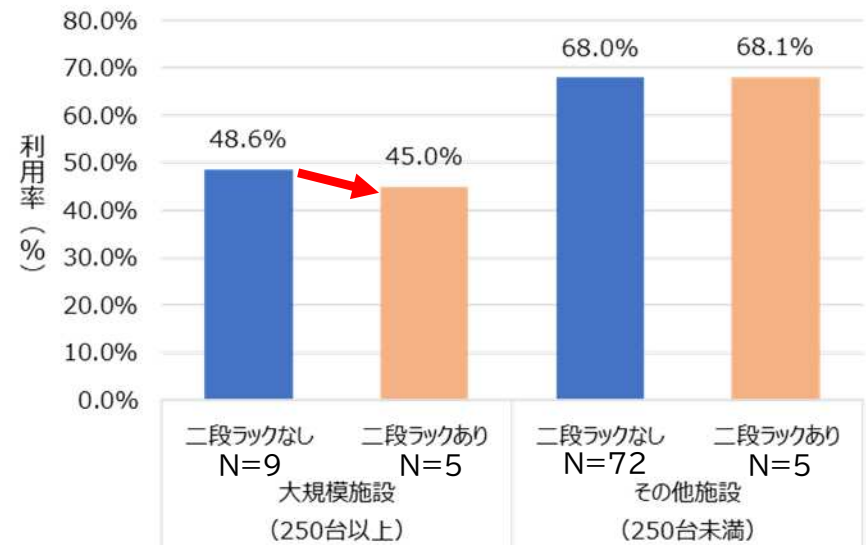


図 二段ラック有無による利用率の違い（平日）

N:施設数

※前頁で示した「附置義務の条件に近い駐輪場」の中で集計

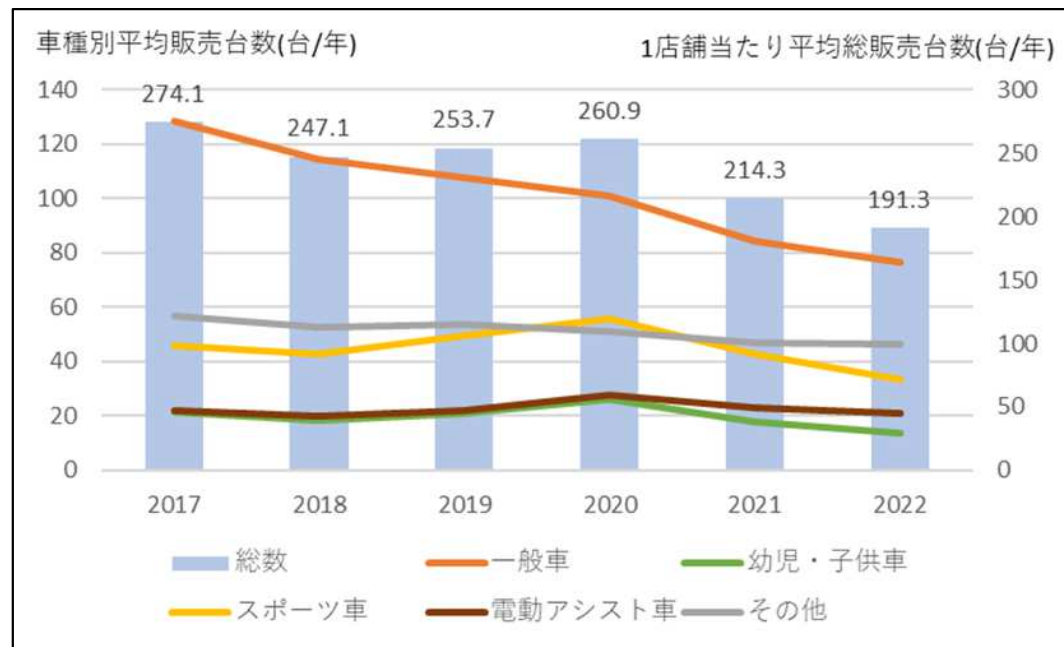
## 2. 自転車等駐車場の附置義務について

※【再掲】令和6年度第2回会議資料

### 前回協議会の振り返り（自転車利用の多様化（車種の多様化））

- 一般車の販売台数は落ち込む一方で、電動アシスト車等の販売台数は横ばい
- 市内の駐輪台数のうち、チャイルドシート付の割合 … 全駐輪場 < 附置義務の条件に近い駐輪場
  - ➔ 自転車車種の多様化に応じ、適切な構造（駐車区画の大きさなど）への配慮が必要
  - ➔ チャイルドシート付自転車への配慮が必要

【車種別販売台数の推移（1店舗あたり）】



出典：国内販売動向調査（自転車産業振興協会）

【駐輪台数のうちチャイルドシート付の割合（%）】

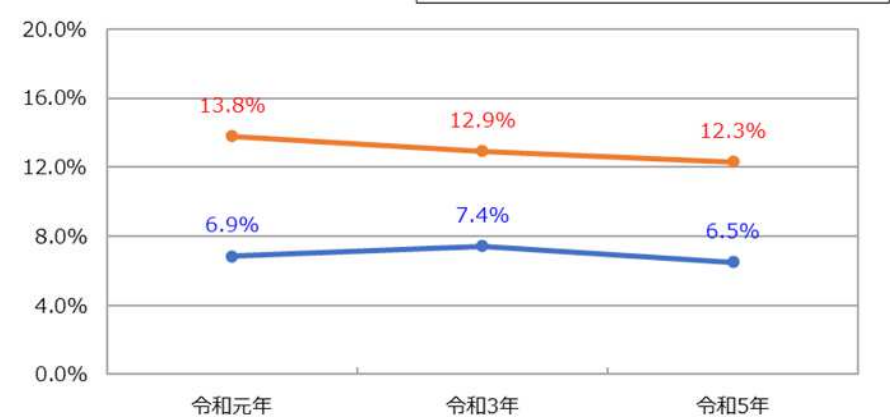


図 チャイルドシート付自転車の駐輪台数割合（平日）

- 附置義務の条件に近い駐輪場  
以下の条件に該当する施設を抽出
- ① 「一時利用が可能」であること
  - ② 「3時間まで無料」であること
  - ③ または「買い物客」であれば「3時間まで無料」

# 2. 自転車等駐車場の附置義務について

## 前回協議会の振り返り（自転車利用の多様化（シェアサイクルの進展））

- シェアサイクルの月別利用回数 … 平成30年11月の実証実験開始時から令和6年10月までに約25倍に上昇
- 利用目的は通勤と帰宅が多いが、買物・食事の利用が15%と一定数の需要がある
- ST別貸出回数では、大型の商業施設など附置義務対象に該当する施設内のポートの利用が見られる  
 ➔シェアサイクルの進展を踏まえた整備基準等の設定が必要

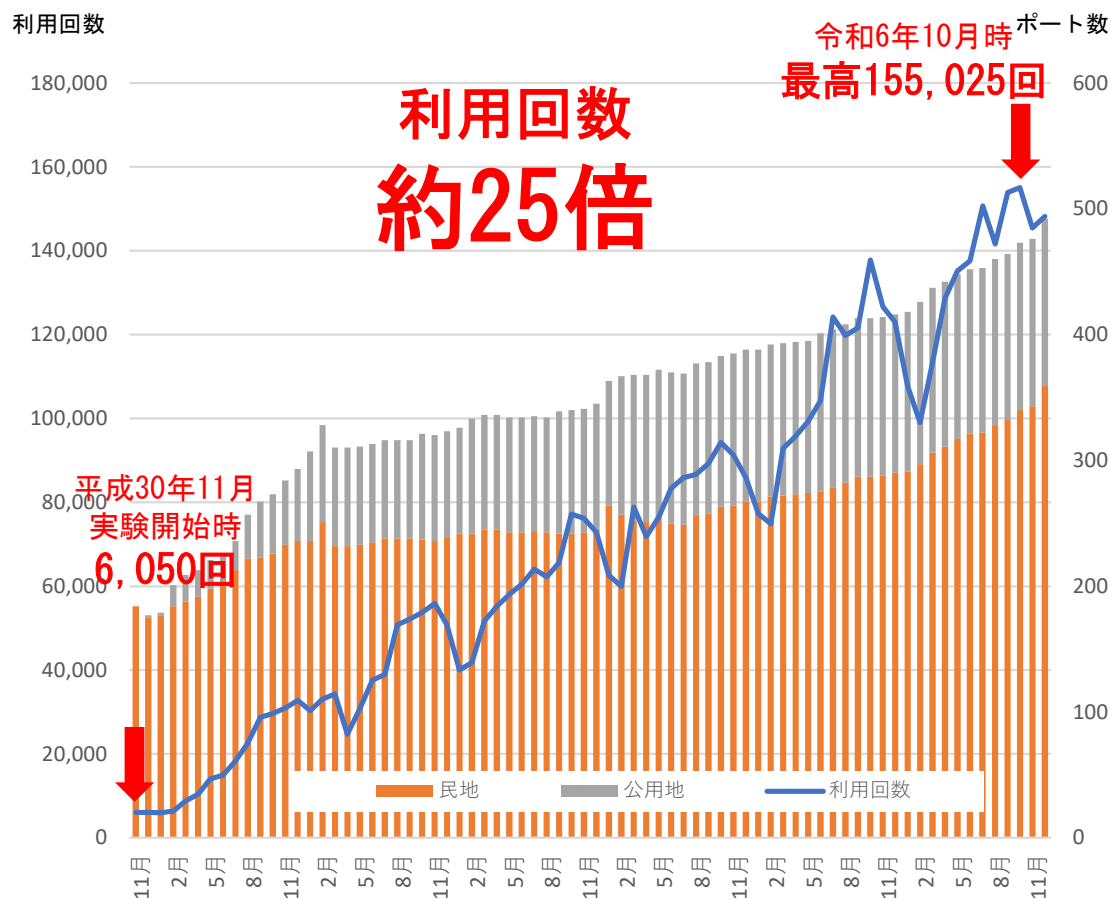


図 さいたま市におけるシェアサイクルの月別利用回数の推移

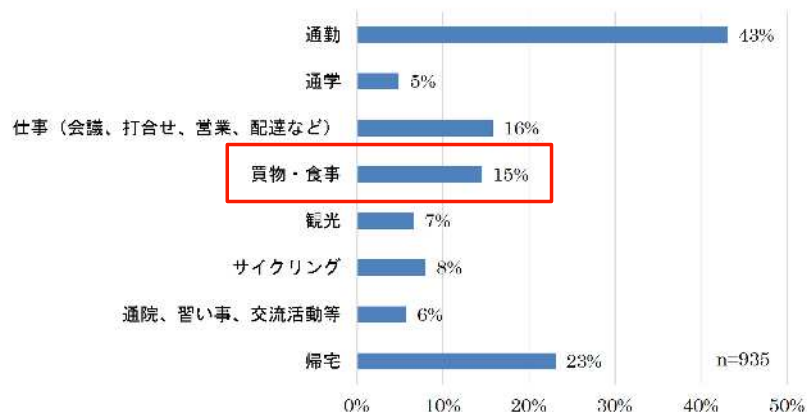


図 シェアサイクル利用者の利用目的

貸出ステーション名	貸出回数	貸出者数	バイク数	1バイク当りの貸出回数
1 大宮スカイシティ（西5人宮店）	2,813	1,409	12	234.4
2 大宮駅東口	2,370	1,237	22	107.7
3 浦和駅前西側の駅直下にある観光案内所内シェアサイクルステーション	1,911	1,182	53	36.1
4 センティアン 武蔵野駅前店	1,576	747	15	105.1
5 志保駅前KEY&GARDEN	1,505	801	10	150.5
緑谷倉庫	1,505	872	6	250.8
7 さいたま新都心駅西口	1,410	644	8	176.3
8 野木町駅前	1,385	749	20	69.3
9 浦和駅前	1,284	664	15	85.6
10 市営高砂第2自転車駐輪場	1,201	754	17	70.6
11 センティアン 東大宮店	1,197	659	9	133.0
12 センティアン 北浦和駅前店	1,167	740	11	106.1
13 センティアン さいたま新都心西5丁目店	1,157	367	14	82.6
14 さいたま市桜葉駅前倉庫	1,134	496	35	32.4
15 非牟利院	1,104	567	16	69.0
16 新大宮駅前	1,095	554	14	78.2
17 センティアン 西浦和駅前店	1,088	522	13	83.7
18 さいたま新都心駅前倉庫	1,045	606	15	69.7
19 フォリーマート 武蔵野駅前店	1,032	587	11	93.8
20 浦和駅 さいたま新都心駅西5丁目店	987	666	18	54.8

図 ステーション(ST)別貸出回数 (Top10)

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について

### 前回協議会の振り返り（まとめ）

- 前回会議で共有した方向性（附置義務条例の見直しの検討について）
  - 利用実態や自転車利用の変化を踏まえた見直しの検討が必要
  - 施設規模ごとに利用率や課題が異なるため、一律基準ではなく、規模・構造に応じた基準設定の検討が必要
  - 子乗せ自転車(チャイルドシート付自転車)など車種の多様化やシェアサイクルの進展を踏まえた検討が必要



- 今後の対応事項について
  - 附置義務施設を対象とした利用実態調査を実施し、原単位の妥当性等の検証が必要
  - 利用者や施設管理者の現状の基準(構造、設置位置、隔地距離等)に対するニーズの把握が必要



- 今回会議の内容（前回会議を踏まえ）
  - 附置義務施設の実態調査および施設管理者へのアンケート調査の実施
  - 調査内容、調査結果の速報について説明、意見交換

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について～調査概要～

### ■ 調査目的

- 附置義務台数と実際の駐輪状況の比較
- 附置義務条例に関する施設管理者へのアンケート調査



- 条例見直しの検討に向けた課題抽出

### ■ 調査内容

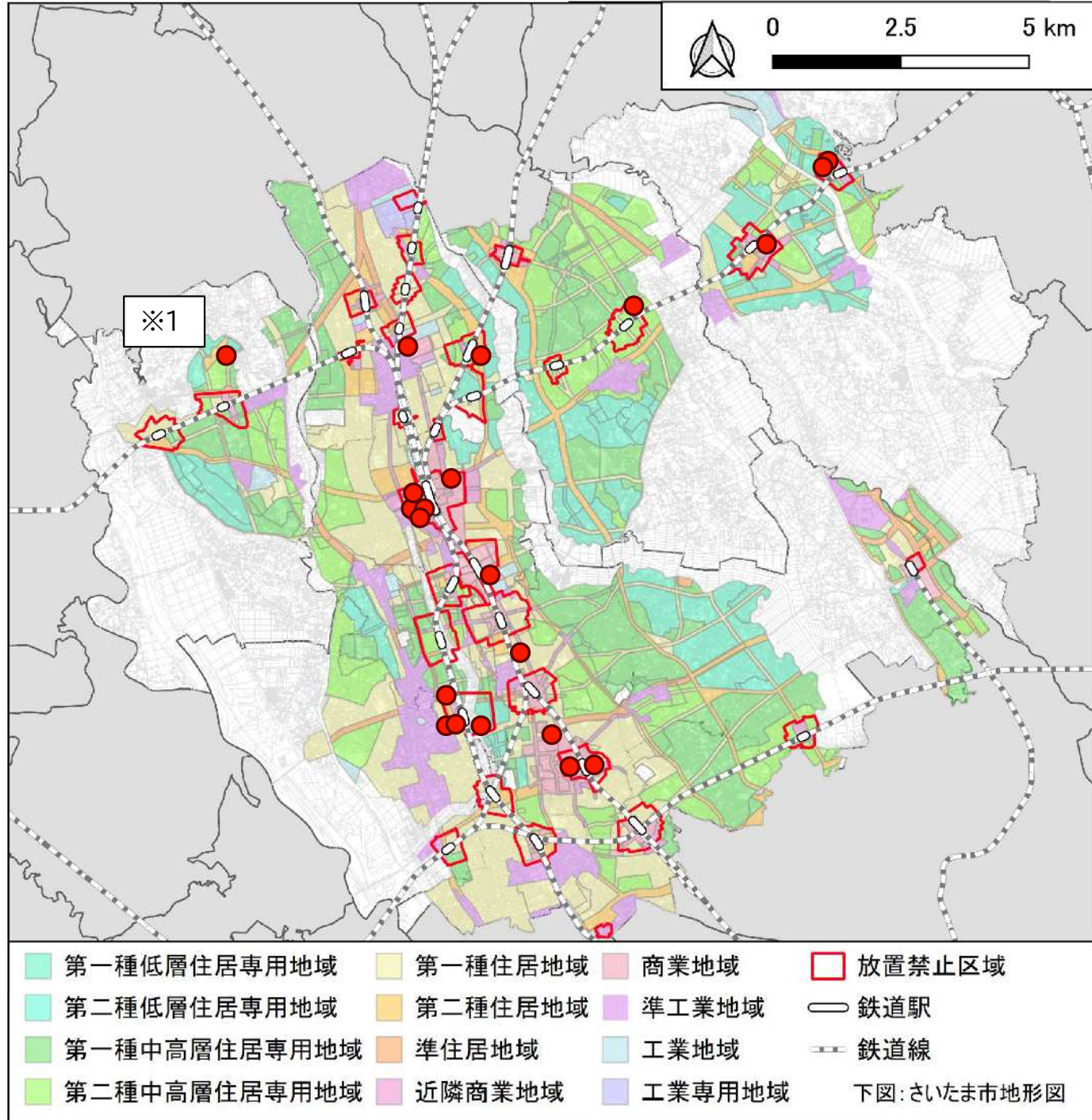
- 実態調査項目: 収容台数、実際の駐輪台数(平日・休日)、  
子乗せ自転車の台数 等
- アンケート項目: 駐輪場の利用状況、運用上の問題、  
現状の基準への意見、条例見直しの意向など

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について～調査概要～

○ 平成26年度～令和6年度に整備された附置義務駐輪場のうち、調査協力が得られた21箇所を調査

番号	施設種類	附置義務条例上の施設用途						
		(1)小売、飲食	(2)金融機関	(3)遊技場	(4)学習施設	(5)スポーツ施設	(6) (1)～(5)以外の公共施設	(7) (1)～(5)以外の施設
1	スーパー	○						
2	スーパー	○						
3	複合商業施設	○	○			○	○	
4	病院							○
5	複合商業施設	○					○	○
6	ドラッグストア	○						
7	スポーツ施設					○		
8	小売店、飲食店、銀行	○	○					
9	小売店	○						
10	病院							○
11	病院	○						○
12	衣類販売店	○						
13	家具店	○						
14	飲食店	○						
15	飲食店、コンビニ、クリニック	○						
16	ドラッグストア	○						
17	銀行		○					
18	専門学校				○			
19	ドラッグストア	○						
20	住宅設備販売店	○						
21	複合商業施設	○	○					○

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について～調査概要～

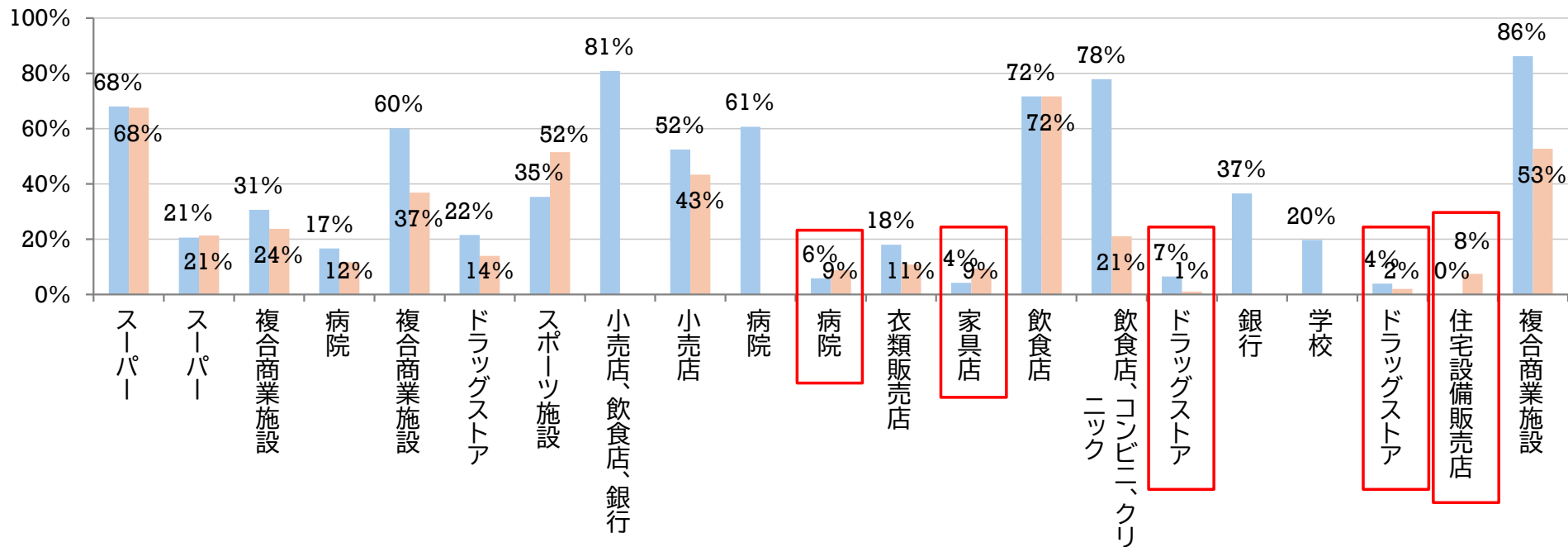


※1:附置義務対象区域ではないが届出がなされており、参考に調査した施設

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について～調査結果～

### 調査結果（駐輪台数調査）

施設用途別の利用率(平日・休日)



※休日休業の施設は平日利用率のみ

■ 平日利用率 ■ 休日利用率

※利用率＝調査時の駐輪台数÷収容台数(原付含む)

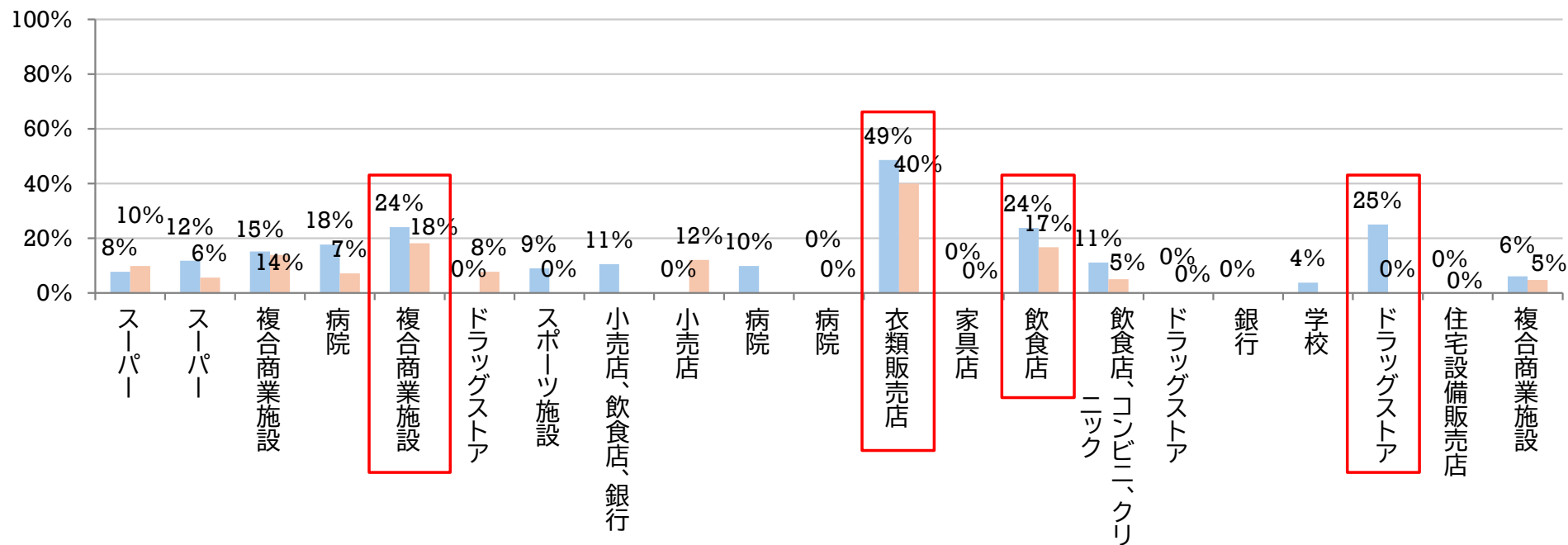
### ■ 傾向について

- 用途によって利用率が低い駐輪場がみられる
- 特にドラッグストア(一部)、家具店、住宅設備販売店、病院(一部)などが平日・休日ともに利用率10%未満と顕著

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について～調査結果～

### 調査結果（駐輪台数調査）

施設用途別：子乗せ自転車の割合（平日・休日）



※休日休業の施設は平日の割合のみ ■ 平日子乗せ割合 ■ 休日子乗せ割合

※子乗せ割合 = 子乗せ自転車の駐輪台数 / 自転車の駐輪台数(原付除く)

### ■ 傾向について

- 子乗せ自転車の駐輪は一定割合確認できる
- 複合商業施設(一部)、衣類販売店、飲食店(一部)の割合が高い
- 用途によって一定の需要がみられる

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について～調査結果～

### 調査結果（アンケート調査）

○ 回答施設件数:21件 ※混合用途施設については件数重複

施設用途	回答件数	満車頻度について	附置義務台数について	子乗せ自転車の割合(程度)	シェアサイクルスペースの必要性について	条例見直しの意向
商業 (小売・飲食)	13	ほぼ毎日 3 週数回 0 月数回 1 ほとんどない 9	ちょうどいい10 多すぎる 1 未回答 2	約15%	すでにある 1 良いがスペース無 1 そう思わない 3 分からない 8	はい 1 いいえ 2 分からない 10
専門学校	1	ほぼ毎日 0 週数回 0 月数回 0 ほとんどない 1	多すぎる 1	約0%	そう思わない 1	はい 1
病院・ 公共施設	3	ほぼ毎日 0 週数回 1 月数回 1 ほとんどない 1	ちょうどいい 2 多すぎる 1	約10%	良いがスペース無 1 そう思わない 1 分からない 1	分からない 3
金融機関	3	ほぼ毎日 0 週数回:2 月数回 0 ほとんどない 1	ちょうどいい 3	約30%	良いがスペース無 1 そう思わない 1 分からない 1	分からない 3
スポーツ施設	1	ほぼ毎日 0 週数回 0 月数回 1 ほとんどない 0	ちょうどいい 1	約15%	そう思わない 1	いいえ 1

### ■ アンケート回答の傾向について

- 附置義務台数が「不足している」との意見はなし
- 専門学校を除き、子乗せ自転車は一定数みられるとの回答
- シェアサイクルスペースの必要性については「分からない」、「必要と思わない」が多数

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について～調査結果～

### 調査結果（アンケート調査）

#### ■ その他回答について

#### ○ 施設管理者の意見

- ・ 施設ごとの利用者の来訪手段を踏まえた検討が必要ではないか(専門学校)
- ・ 附置義務台数を緩和していただきたい(大規模商業施設)

#### ○ 施設側が利用者からいただいているご意見

- ・ 駐輪ラックが使いにくい(公共施設、専門学校)
- ・ 1台あたりの駐車マスが狭い(大規模商業施設、公共施設)
- ・ 上階へのスロープの利用が大変(大規模商業施設、公共施設)
- ・ 店舗を利用しない方の駐輪が多い(小売店)

## 2. 自転車等駐車場の附置義務について～調査結果～

### 調査結果のまとめと今後について

#### ■ 実態調査結果について

- 施設用途によって利用率が低い駐輪場がみられる
- 子乗せ自転車の駐輪は一定割合確認でき、用途によって一定の需要がみられる

#### ■ アンケート結果について

- 子乗せ自転車については、用途に応じて一定数みられる
- 条例上の必要台数は「ちょうどいい」との回答が多数、「多すぎる」との回答もあり
- シェアサイクルスペースの必要性については、「分からない」、「必要と思わない」が多数
- 条例見直しの必要性については「分からない」が多数
- 回答者である施設管理者に判断材料が少ないことが要因として考えられる



#### ■ 今後の対応事項について(案)

- 必要に応じて追加調査の実施(今回会議での意見も踏まえ)
- 調査結果を用いた更なる分析の実施
- 他都市の事例収集(条例上の施設用途の区分の確認) 等